

片瀬江ノ島駅駅前広場整備計画の変更について

片瀬江ノ島駅駅前広場の整備については、平成30年9月藤沢市議会定例会において、同駅周辺を片瀬・江の島の玄関口としてふさわしい駅前広場とするため、片瀬江ノ島駅第1自転車駐車場（以下「駐輪場」という。）周辺に、新たに交通空間として車両の乗降場を整備するとともに、既存駅前広場は、来訪者を迎える空間や地域の人々が憩い集える環境空間として修景整備を行う計画を報告しました。

また、その中で、東京2020大会までの整備計画（暫定計画）も報告しましたが、その後の地域住民からの意見・要望を踏まえた結果、東京2020大会までの暫定計画を変更することとしたため、その内容を報告するものです。

【整備の考え方】

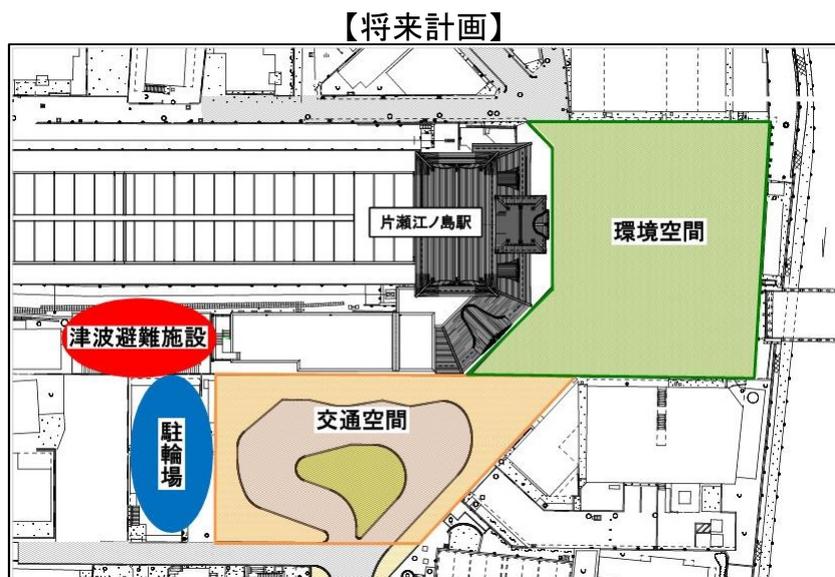


1. 9月定例会の報告内容

(1) 将来計画

交通空間については、現在の駐輪場周辺の用地を取得し、障がい者用車両，タクシー，一般車，ミニバスが接車できる空間を整備するとともに，駐輪場については，交通空間の西側に新たに整備します。

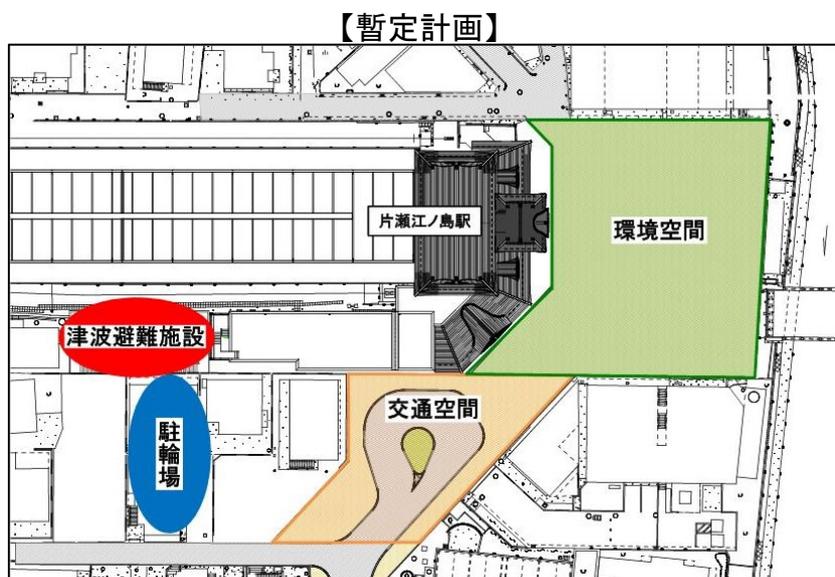
環境空間の整備にあたり，既存駅前広場の車道は，歩行者と車両の動線が交錯し危険であることから，歩行者の安全を考え廃止し，車道廃止に伴う周辺道路の交通安全対策を実施します。



(2) 暫定計画（東京2020大会時の整備計画）

東京2020大会までの交通空間の整備については，用地取得に時間を要することから，現在の駐輪場用地を利用し，乗用車1台の接車が可能な暫定整備を行います。

環境空間については，将来計画と同様の整備を計画しています。



2. 住民説明の状況

地域住民の意見等の把握については、片瀬海岸2丁目町内会、西浜町内会、スバナ通り町内会を対象に説明会を開催したほか、各町内会役員等との意見交換を行っています。説明会の開催状況は以下のとおりです。

【住民説明会の開催状況】

対 象	実 施 日	参加人数	内 容
3町内会 (第1回)	平成29年9月2日(土)	101名	<ul style="list-style-type: none"> 整備計画検討の考え方を説明 既存駅前広場については、車道の廃止を含めた在り方を検討することを説明
片瀬海岸 2丁目町内会	平成29年12月2日(土)	50名	<ul style="list-style-type: none"> 既存駅前広場の車道の在り方については、複数案を検討した中で、広場の歩行者の安全を考え廃止が望ましいことを説明
3町内会 (第2回)	平成29年12月16日(土)	59名	<ul style="list-style-type: none"> 周辺道路の交通量調査の結果を説明 車道を廃止した場合の周辺道路の交通安全対策を検討することを説明
3町内会 (第3回)	平成30年2月3日(土)	48名	<ul style="list-style-type: none"> 駅舎改良内容の説明 これまでいただいた意見・要望への検討状況と、広場の歩行者の安全を第一に考え車道廃止が望ましいことを説明 車道を廃止した場合の周辺道路の交通安全対策案の検討状況を説明
3町内会 (第4回)	平成30年7月7日(土)	27名	<ul style="list-style-type: none"> 交通空間と環境空間の整備の考え方を示し、既存駅前広場の車道廃止を提案 車道を廃止した場合の周辺道路の交通安全対策案を説明
3町内会 (回覧)	平成30年8月17日付	—	<ul style="list-style-type: none"> 第4回住民説明会の説明内容を3町内会の住民へ回覧で周知
片瀬海岸 2丁目町内会	平成30年12月1日(土)	98名	<ul style="list-style-type: none"> 既存駅前広場の車道を残し整備を行った場合の車道の形状及び構造と、周辺道路の交通安全対策の具体例を説明したが、車道の廃止について反対者が多いことから、車道の在り方について再検討すると表明
3町内会 (第5回)	平成30年12月1日(土)	68名	<ul style="list-style-type: none"> 交通空間の暫定計画については、進めていくことを説明

3. 計画変更の理由

駅前広場整備計画の地域住民への周知・説明については、平成30年7月の第4回住民説明会において行いました。説明会では、交通空間と環境空間の整備の考え方と合わせて、既存駅前広場の車道については、歩行者の安全を最優先に考え廃止を提案しました。また8月には、説明会に参加できなかった地域住民に対しても、市の考え方を回覧で周知しています。これらを踏まえ、9月定例会において整備計画を報告しました。

しかし地域住民から、車道の廃止は生活道路が無くなり利便性が低下する、広場北側の車両転回方法などの安全性に懸念がある、片瀬西浜橋通り線や周辺道路の交通安全対策が不十分などの意見をいただくとともに、10月には、既存駅前広場の車道廃止の中止を求める要望書が多くの署名とともに提出され、12月の住民説明会においても、多くの反対意見をいただきました。

こうしたことから、車道を廃止した上での広場整備については、地域住民の賛同を得ることが難しい状況となったため、暫定計画を変更することとしました。

4. 暫定計画の変更について

東京2020大会時における暫定計画の交通空間については、9月定例会において報告したとおり、現在の駐輪場用地を利用し乗用車1台の接車場所の整備を計画しています。

環境空間については、歩行者の安全確保のため、既存駅前広場の車道は廃止が望ましいという考えは変わりませんが、地域住民から車道を残してほしいという要望が多いことから、今後、環境空間及び車道の在り方について、地域住民との意見交換等を行いながら検討し、整備の考え方をまとめていきます。

このことから、環境空間については、東京2020大会までの整備は困難と考えていますが、新駅舎の改札口が交通空間側にもできることから、その改札口前については歩行者の滞留空間の確保に取り組みます。

なお、津波避難施設については、設計の考え方について検討する必要があることから、整備までに時間を要する状況となっています。

【暫定計画（変更後）】



5. スケジュールについて

交通空間の暫定整備については、東京2020大会前の平成32年6月の完成を目指し取り組みます。

環境空間については、地域住民との意見交換や説明会の実施、警察協議などを行い、環境空間及び車道の在り方について検討します。検討については、地域住民と十分に調整する必要があることから時間を要するものと考えています。

また、交通安全対策である片瀬西浜橋通り線の踏切改良（鵜沼海岸10号踏切）については、交通渋滞が予想される東京2020大会までの完成を目指し引き続き取り組みます。

【スケジュール】

項目	年度	平成30年度		平成31年度				平成32年度以降	
		10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月
事業内容	駅前広場	交通空間	基本設計	整備に向けた検討作業	整備工事(駐輪場含む)			将来計画に向けた取組	
		環境空間	基本設計	環境空間及び車道の在り方の再検討				将来計画に向けた取組	
		交通安全対策	踏切改良調査設計		踏切改良工事				
(参考) 小田急 電鉄株		駅務棟建設	竜宮棟建設			外構			

※ 現時点での想定スケジュールです。

以上
(事務担当 計画建築部 江の島地区周辺整備担当)